



EUROPE

JAPAN

NORTH
AMERICA

ASIA

AFRICA

SOUTH
AMERICA

第108期 中間報告書

2013.4.1～2013.9.30

CONTENTS

連結業績ハイライト／株主の皆さまへ
新中期経営計画 2013-2015 スタート

- 信頼されるグローバル企業を目指して

決算概要

株式概況／会社概況

証券コード 6470

 **大豊工業株式会社**

連結業績ハイライト

Financial highlight

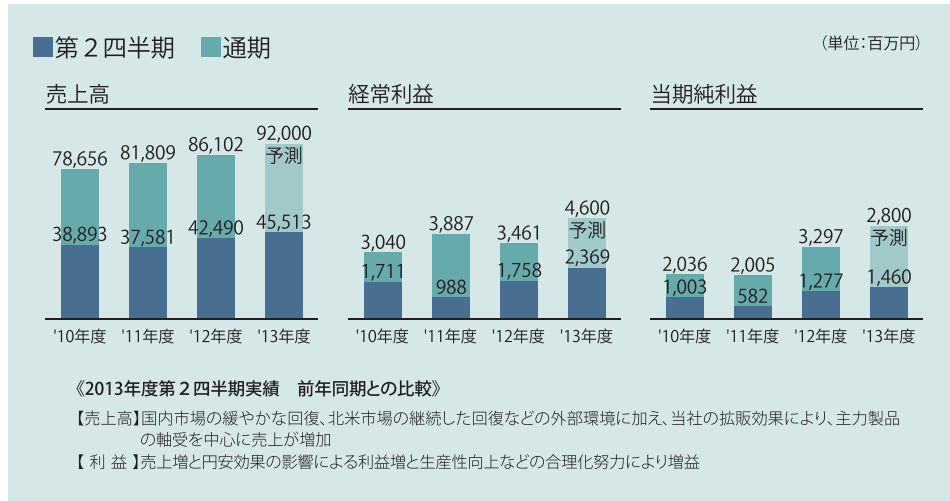
■ 第2四半期実績

売上高 455億円
 経常利益 23億円
 純利益 14億円

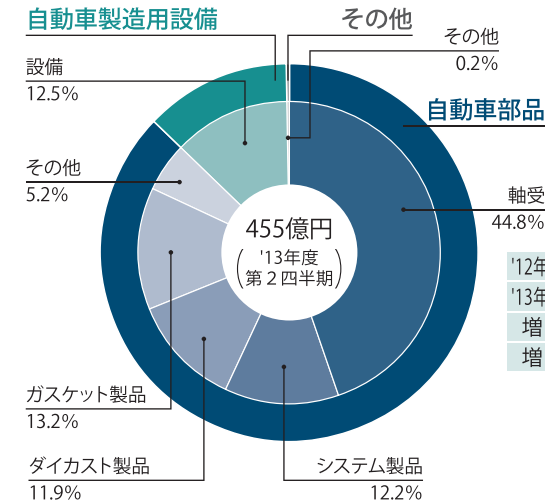
■ 通期予測

売上高 920億円
 経常利益 46億円
 純利益 28億円

2013年10月30日の第2四半期決算発表において、上方修正しました。



■ 事業別売上高



	軸受	システム製品	ダイカスト製品	ガスケット製品	設備
'12年度第2四半期	16,930	5,587	5,591	5,674	5,928
'13年度第2四半期	20,409	5,544	5,421	6,010	5,668
増減額	3,479	△42	△170	336	△259
増減率	20.6%	△0.8%	△3.0%	5.9%	△4.4%

【軸受】海外顧客からの新規受注と中国WBMの子会社化による増加
 【システム製品】バキュームポンプ搭載車両のモデルチェンジを控えた生産台数の減少
 【ダイカスト製品】搭載機種別の生産台数減少
 【ガスケット製品】市場回復によるグローバル自動車生産台数の増加
 【設備】金型・治具の減少

株主の皆さまへ

To stockholders

株主の皆さまには、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 2013年度の間報報告にあたり、ご挨拶申し上げます。

【2013年度 上半期実績】 景気回復と企業努力により、当初計画を上回る業績を達成

2013年度上半期の市場は、アベノミクス効果による国内景気の緩やかな回復、北米市場の継続した回復などに支えられ、アジア域での不安要因を抱えるものの、全般的には堅調に推移しました。当社におきましては、市場要因に加え、継続した拡販活動と合理化努力により、当初計画を上回る増収増益を実現いたしました。結果として、連結売上高455億円、営業利益20億円を達成いたしました。

【2013年度 見通し】 拡販と合理化の継続により、中期経営計画初年度の目標達成を目指す

第2四半期決算発表と併せて、2013年度通期業績予想を上方修正し、連結売上高920億円、営業利益45億円といたしました。グローバルな自動車市場の拡大と拡販効果により、当初計画を上回る見通しとなったためです。中期経営計画初年度をさらに好業績で発進すべく、今後とも拡販、合理化、新製品・新技術の開発に取り組んでまいります。

中期経営計画を策定、事業像と目標値を明確にし推進

2009年に策定したVISION 2015の実現に向けた活動の後半期として、2013年度から2015年度までの中期経営計画を策定しました。「信頼されるグローバル企業を目指して」を経営方針として、2015年度、過去最高の売上1,100億円と営業利益率6.5%の達成に取り組んでまいります。

樹脂コーティング軸受の拡販で売上を拡大

当社主力製品である軸受において、低燃費化と現地調達化という完成車メーカーの

ニーズに応えて、樹脂コーティング軸受を中心に新規受注と生産能力をグローバルに拡大してまいります。樹脂コーティング技術活用の一環として、今期、新たにクランクワッシャを開発し、量産を開始しました。

環境対応製品の開発で製品領域を拡大

低燃費化や排出ガス浄化に貢献するシステム製品の開発を強化、事業領域を広げるとともに製品による環境貢献度を高めてまいります。軸受から領域を拡大、「潤滑システム」の開発を推進してまいります。

2013年度下半期も景気回復基調は続く予想されますが、一方で自動車業界における燃費競争の激化、海外生産シフトなど厳しい経済環境も予想されます。このような状況のなか、全社のベクトルを合わせ、中期経営計画の達成に向けた活動を強力に進めてまいります。

株主の皆さまには、引き続き、ご支持・ご鞭撻をお願い申し上げます。

2013年11月
 代表取締役社長 上田建仁

会社方針

中期経営計画 (2013~2015年度)

- 中期経営方針
 ~ 信頼されるグローバル企業を目指して ~
- 強固な経営基盤のもと、継続的に新技術・新製品を開発する
- 迅速な海外生産展開により良品廉価製品をグローバルに提供する

VISION 2015達成に向けた取り組みの後半期として、本年度より新中期経営計画を策定、活動を開始しました。その方針を「**信頼されるグローバル企業を目指して**」とし、継続的な新技術／新製品開発、迅速な海外展開を進めてまいります。また、活動の3軸を下記のように定め、強力に推進してまいります。

今後も、世界の自動車マーケットは、新興国市場を中心に拡大を続けると考えられます。この中で、完成車メーカーおよび部品メーカーの競争は激化し、さらなる価格競争力強化と環境対応製品の供給が求められます。

この環境変化をビジネスチャンスとして捉え、大豊グループ一丸となり、VISION 2015および新中期経営計画目標の達成を目指します。

1. 製品・製造領域のグローバルな拡大

当社の主要製品であるエンジンベアリングにおいて、特に樹脂コーティングエンジンベアリングの拡販に力を入れてきました。

樹脂コーティングが持つ低フリクション特性は、高性能・高出力エンジンから低燃費エンジンにわたり広く適用が可能で、現在では軽自動車から高級乗用車まで、幅広く採用されています。



エコカーから高級乗用車用エンジン、また、船舶用ディーゼルエンジンまで、幅広く採用されている樹脂コーティングエンジンベアリング

軸受生産能力の拡大

樹脂コーティングエンジンベアリング等の販売増に対応するため生産能力の拡大を行っています。

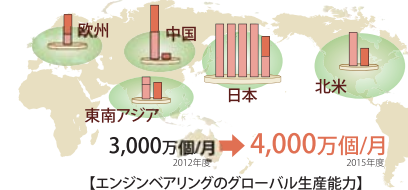
国内では大豊岐阜株式会社に軸受加工ラインを増設しました。このラインは、設備事業を行う大豊精機株式会社とのグループ連携により、実現しました。



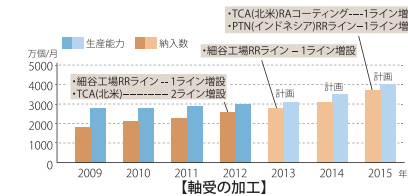
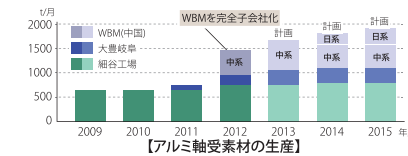
大豊精機との共同開発によって完成した大豊岐阜の軸受加工ライン

お客さまの現地調達の意向により、北米での生産を計画し、タイホウ コーポレーション オブ アメリカの工場拡張に着手、2015年から樹脂コーティングエンジンベアリングの量産を予定しています。

新興国における価格競争力強化を目指して開発したエンジンベアリング新工法「RR(良品廉価)軸受ライン」の増設を細谷工場を進めています。RR軸受ラインのタイホウ ヌサンタラ株式会社への導入を計画、既に工場の拡張工事を完了しています。



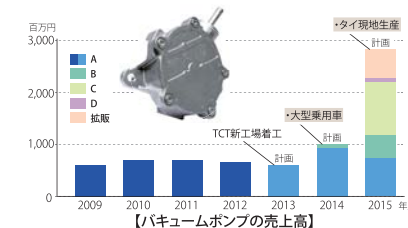
このように、グローバル軸受市場の拡大を的確に予測し、適時・適地に適確な製品を供給することを目指し、国内外の軸受生産体制の再編と、その生産能力を向上していきます。



バキュームポンプの拡大

非軸受製品においてもグローバルな生産能力拡大を計画しています。

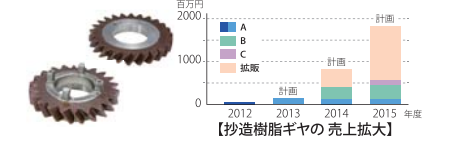
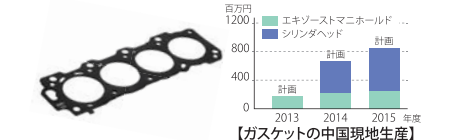
システム製品の海外生産の第一弾として、タイホウ コーポレーション オブ タイランドに新工場を建設し、バキュームポンプの生産準備を開始、2015年からの量産体制を整えています。



ガasket・樹脂ギヤの拡大

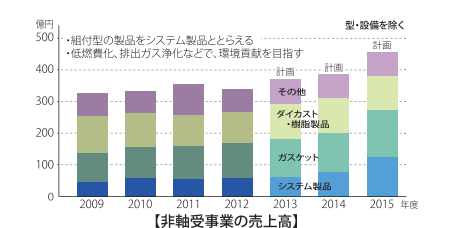
日本ガasket株式会社では、同社の中国現地法人 煙台日柯密封墊有限公司(YNG)でエキゾーストマニホールドガasketに加え、新たにシリンダヘッドガasketの生産を開始、売上拡大を見込んでいます。

また、同社が2012年より開始した抄造樹脂ギヤについても拡販と生産能力の増強を図っています。



非軸受事業の拡大

軸受製品はもちろん、非軸受製品においても、資源、環境動向を先取りした製品を開発し、グローバルな視野で拡販、生産能力の強化を図ってまいります。



中期経営計画

[中期経営方針] 2013-2015

VISION 2015

信頼される グローバル企業を 目指して

- 強固な経営基盤のもと、継続的に新技術・新製品を開発する
- 迅速な海外生産展開により良品廉価製品をグローバルに提供する

活動の3軸

① 製品・製造領域のグローバルな拡大

- 軸受のグローバル市場を的確に把握し、適時・適地に適確な製品を供給する
- 資源、環境動向を先取りした製品を開発・提供し社会に貢献する

② 製品技術・生産技術の革新

- トライボロジーを軸に軸受から潤滑システムへ技術領域を拡大する
- グローバル競争に勝ち抜く、革新的標準ラインを構築する

③ 人材力の強化

- マネージメント力を向上する
- 社員が自ら成長できる育成環境と会社風土を創造する

新中期経営計画 2013-2015 スタート

We have started the medium-term management plan (2013-2015).

信頼されるグローバル企業を目指して

Aiming for a trusted global enterprise.

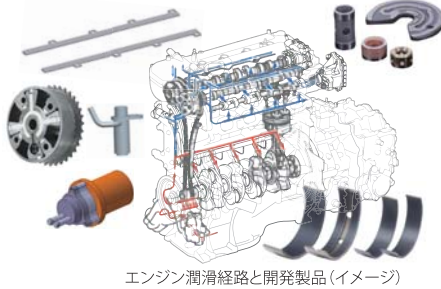
2.製品技術・生産技術の革新

エンジンベアリングで高い評価を受けている樹脂(RA)コーティング技術をクランクワッシャへ応用した「樹脂(RB)コーティング クランクワッシャ」を開発、量産を開始しました。

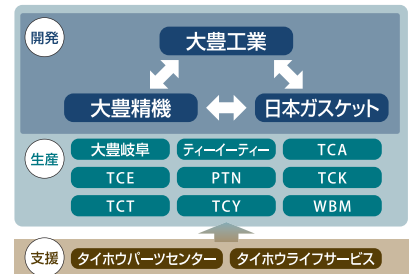


かねてより開発を進めていた潤滑システムにおいて、1次元流れ、3次元軸受解析、3D-CFD(3次元数値流体力学: Computational Fluid Dynamics)などを活用し、エンジンオイルの流量配分の最適化計算を可能としました。

これにより、潤滑システムに必要な部品の最適化設計を進めてまいります。



製品技術、生産技術の開発・構築に関して、今まで以上にグループ連携を強化しています。特に独自技術を持つ、大豊工業、大豊精機、日本ガasketの3社を中心に、開発・生産・支援といった各社の役割を明確にし、エンジニアリングリソースの共有化・最大化を目指しています。



さまざまな活動により、国内外のグループ会社それぞれが、技術力や品質に関してお客さまから継続的に高い評価をいただいております。

■2013年主な表彰実績(2013年1月~9月)

受賞会社	表彰名	お客様	
国内	技術開発賞	トヨタ自動車㈱	
	技術開発優良賞	日野自動車㈱	
	イキイキ大賞	豊田市	
	安全トヨタ賞	トヨタ自動車㈱	
	品質優良賞	㈱ジェイテクト	
TET	品質優良賞	㈱ジェイテクト	
海外	品質優良賞	コマツTTC㈱	
	TCA	Quality Performance Award	AWノースカロライナ
		Delivery Performance Award	AWノースカロライナ
	PTN	Quality Target Achievement	トヨタモーターユークラウドシステムズ
		2012 Quality Achievement	アイサンテモコインダストリー
	TKK	Zero Defect Award	ハラビロテクノシステムズ
		協力会社評価最優秀賞	韓国アリア自動車システムズ
	TCT	BRONZE AWARD	㈱トヨタモーターユークラウドシステムズ
		The Best Supplier in Delivery	トヨタモーターユークラウドシステムズ
	TCY	品質優等賞	DEU72-汎用ディーゼルエンジン株式会社
優秀サプライヤー賞		潤滑動力株式会社	

CSR-トピックス

■「イキイキ大賞」を受賞

本年6月、豊田市より第1回「はたらく人がイキイキ輝く事業所」において、最優秀賞にあたる「イキイキ大賞」を受賞しました。これは、内閣府が政策として進めている「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」に対し、男女が共に働きやすい職場環境づくり、介護・子育てを行う社員の支援など、当社のさまざまな施策の実績が認められたものです。



受賞式 豊田市長(左から2人目) 当社人事部長(左)

■障がい者採用に関して

当社では計画的に障がい者採用を進めており、本年4月、九州工場において知的障がい者支援施設「いずみ園」より4名の採用を実施しました。この施設には当社製品の梱包箱の組み立てを委託しており、その作業を受け持っていた方の卒業を機に、当社で採用したものです。今後も各種施設との連携、職場環境の整備などの充実を図り、積極的に障がい者採用を進めてまいります。

【大豊グループの紹介】

国内 資本金、売上、社員数は2013年3月31日現在 海外 資本金、売上、社員数は2012年12月31日現在

大豊工業株式会社

創 業:1944年12月
資本金:6,327百万円
売 上:52,667百万円
社員数:1,630名
所在地:愛知県豊田市

技術開発センター 幸海工場

主製品:エンジンベアリング、プッシュ、シユ、斜板、システム製品、ダイカスト製品

大豊精機株式会社

設 立:1973年5月
資本金:878百万円
売 上:15,796百万円
社員数:326名
所在地:愛知県豊田市

主製品:搬送設備、溶接設備、金型、足回り部品

細谷工場 篠原工場 九州工場

日本ガasket株式会社

創 業:1947年9月
資本金:757百万円
売 上:10,590百万円
社員数:262名
所在地:愛知県豊田市

主製品:ガasket、樹脂製品

滋賀工場

株式会社ティーティー

設 立:1999年7月
資本金:75百万円
売 上:2,231百万円
社員数:116名
所在地:愛知県春日井市

主製品:精密金型、治具、ターボ用部品

大豊岐阜株式会社

設 立:2005年4月
資本金:1,700百万円
売 上:4,558百万円
社員数:185名
所在地:岐阜県可児郡御嵩町

主製品:エンジンベアリング、ダイカスト製品

株式会社タイホウパーツセンター

設 立:2004年8月
資本金:40百万円
売 上:674百万円
社員数:29名
所在地:岐阜県土岐市

主事業:自動車部品の物流、梱包

株式会社タイホウライフサービス

設 立:2001年10月
資本金:20百万円
売 上:830百万円
社員数:13名
所在地:愛知県豊田市

主事業:福祉厚生事業

タイホウ コーポレーション オブ アメリカ (TCA)

設 立:1981年12月
資本金:17,550千米ドル
売 上:2,823百万円
社員数:112名
所在地:アメリカオハイオ州

主製品:エンジンベアリング、プッシュ、シユ

タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ 有限会社 (TCE)

設 立:2000年4月
資本金:1,800百万フォリント
売 上:1,981百万円
社員数:198名
所在地:ハンガリー ウィンバルチャー市

主製品:ダイカスト製品、シユ、エンジンベアリング、リングカムアウト

タイホウ スサントラ株式会社 (PTN)

設 立:1998年8月
資本金:90,614百万ルピア
売 上:1,248百万円
社員数:142名
所在地:インドネシアカラワン市

主製品:エンジンベアリング、プッシュ、シユ

韓国大豊株式会社 (TKK)

設 立:2001年6月
資本金:6,420百万ウォン
売 上:1,079百万円
社員数:59名
所在地:韓国 大邱広域市

主製品:シユ

タイホウ コーポレーション オブ タイランド (TCT)

設 立:2003年10月
資本金:37,000千バーツ
売 上:1,611百万円
社員数:34名
所在地:タイ バンタムニ県

主製品:ワッシャ、プッシュ、ターボ用軸受

大豊工業(煙台)有限公司 (TCY)

設 立:2002年12月
資本金:142,365千人民元
売 上:2,223百万円
社員数:429名
所在地:中国 山東省 煙台市

主製品:エンジンベアリング、プッシュ

常州恒業軸瓦材料有限公司 (WBM)

設 立:1991年7月
資本金:49,928千人民元
売 上:353百万円
社員数:154名
所在地:中国 江蘇省 常州市

主事業:アルミ軸受素材の生産

株式会社タイホウパーツセンター

設 立:2004年8月
資本金:40百万円
売 上:674百万円
社員数:29名
所在地:岐阜県土岐市

主事業:自動車部品の物流、梱包

株式会社タイホウライフサービス

設 立:2001年10月
資本金:20百万円
売 上:830百万円
社員数:13名
所在地:愛知県豊田市

主事業:福祉厚生事業

決算概要

Financial Statements

連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当第2四半期連結会計期間末 2013年9月30日現在	前連結会計年度末 2013年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	40,113	40,787
現金及び預金	11,372	13,052
受取手形及び売掛金	15,597	15,406
たな卸資産	7,943	7,347
繰延税金資産	1,397	1,291
その他	4,004	3,862
貸倒引当金	△ 201	△ 172
固定資産	49,302	47,249
有形固定資産	42,479	40,962
建物及び構築物	10,844	10,515
機械装置及び運搬具	13,975	13,618
土地	13,102	13,049
建設仮勘定	3,283	2,708
その他	1,273	1,069
無形固定資産	1,443	1,391
投資その他の資産	5,380	4,894
合計	89,415	88,037

【流動資産】当第2四半期連結会計期間末における流動資産は401億1千万円であり、前連結会計年度末に比べ6億7千万円減少しております。現金及び預金の16億7千万円の減少、たな卸資産の5億9千万円の増加、受取手形及び売掛金の1億9千万円の増加が主な要因であります。

【固定資産】当第2四半期連結会計期間末における固定資産は493億円であり、前連結会計年度末に比べ20億5千万円増加しております。建物及び構築物の3億2千万円の増加、機械装置及び運搬具の3億5千万円の増加、建設仮勘定の5億7千万円の増加、投資有価証券の4億4千万円の増加が主な要因であります。

科目	当第2四半期連結会計期間末 2013年9月30日現在	前連結会計年度末 2013年3月31日現在
【負債の部】		
流動負債	26,104	22,416
支払手形及び買掛金	11,779	11,800
短期借入金	937	462
未払費用	4,670	4,494
その他	8,717	5,658
固定負債	11,207	16,672
長期借入金	9,016	14,512
退職給付引当金	970	1,092
その他	1,220	1,066
負債合計	37,312	39,088
【純資産の部】		
株主資本	50,564	49,314
資本金	6,407	6,327
資本剰余金	9,875	9,796
利益剰余金	34,472	33,380
自己株式	△ 190	△ 190
その他の包括利益累計額	922	△ 870
その他有価証券評価差額金	941	686
為替換算調整勘定	△ 19	△ 1,557
新株予約権	41	62
少数株主持分	575	442
純資産合計	52,103	48,948
合計	89,415	88,037

【流動負債】当第2四半期連結会計期間末における流動負債は261億円であり、前連結会計年度末に比べ36億8千万円増加しております。1年内返済予定の長期借入金30億9千万円の増加、短期借入金の4億7千万円の増加が主な要因であります。

【固定負債】当第2四半期連結会計期間末における固定負債は112億円であり、前連結会計年度末に比べ54億6千万円減少しております。長期借入金の54億9千万円の減少が主な要因であります。

【純資産】当第2四半期連結会計期間末における純資産は521億円であり、前連結会計年度末に比べ31億5千万円増加しております。為替換算調整勘定の15億3千万円の増加、利益剰余金の10億9千万円の増加が主な要因であります。

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当第2四半期連結累計期間 2013年4月1日から 2013年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2012年4月1日から 2012年9月30日まで
売上高	45,513	42,490
売上原価	37,257	34,993
販売費及び一般管理費	6,189	5,740
営業利益	2,067	1,755
営業外収益	502	229
営業外費用	200	226
経常利益	2,369	1,758
特別利益	5	41
特別損失	47	66
税金等調整前当期純利益	2,327	1,732
法人税、住民税及び事業税	824	288
法人税等調整額	△ 42	146
少数株主損益調整前当期純利益	1,544	1,297
少数株主利益	84	20
四半期純利益	1,460	1,277

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

科目	当第2四半期連結累計期間 2013年4月1日から 2013年9月30日まで	前第2四半期連結累計期間 2012年4月1日から 2012年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,490	5,045
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,830	△ 3,182
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,355	△ 357
現金及び現金同等物に係る換算差額	169	16
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,525	1,521
現金及び現金同等物の期首残高	12,698	12,095
現金及び現金同等物の期末残高	11,172	13,617

中間配当金

2013年10月30日開催の取締役会において、2013年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対して行う中間配当金につき、次のとおり決議しました。

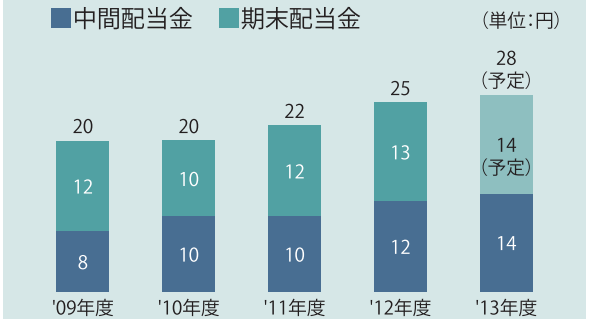
①中間配当金

1株につき14円

②効力発生日ならびに支払開始日

2013年11月26日

1株当たり年間配当金



株主の皆さまへの利益還元と事業成長および経営基盤強化のための内部留保を総合的に勘案し、長期にわたり安定的な配当の継続を基本に考えています。

自動車市場の回復に加え、継続した拡販活動と合理化努力により、当初計画を上回る業績を実現できたため、中間配当金を1円増配し14円とさせていただきます。さらに期末配当金を1円増配し、年間配当金は28円を予定しています。

株式概況 (2013年9月30日現在)

Stock information

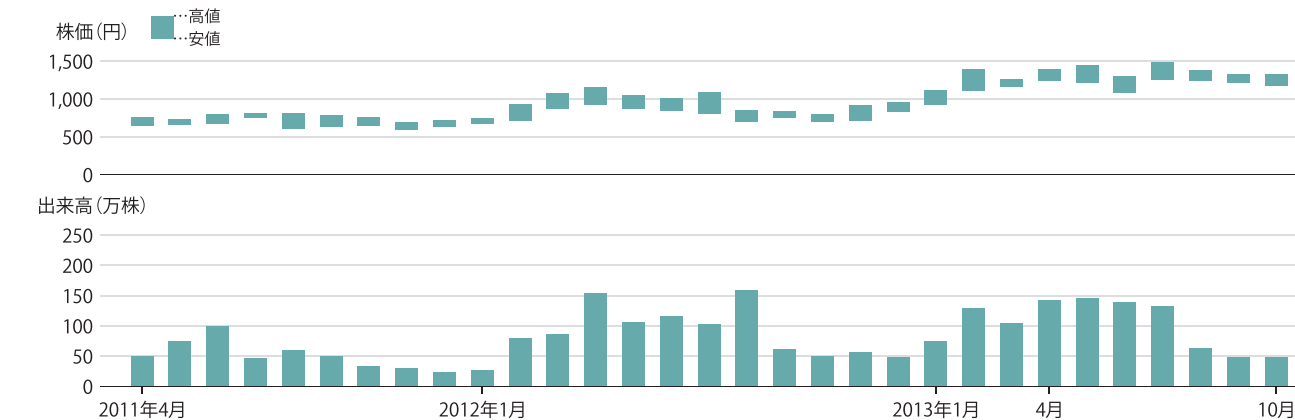
株式の状況

発行可能株式総数	48,400千株
発行済株式の総数	28,697千株
株主数	3,910名

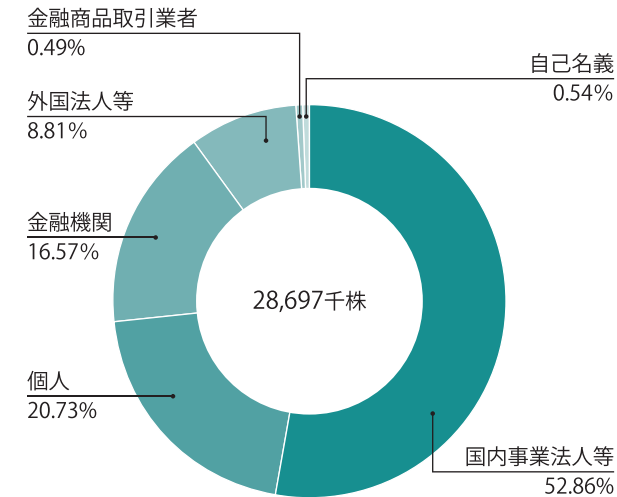
大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	9,676
株式会社豊田自動織機	1,427
日本発条株式会社	1,344
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,268
豊田通商株式会社	1,071
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,015
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	556
大豊工業従業員持株会	459
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	445
ザバンクオブニューヨークメロン(インターナショナル)リミテッド 131800	334

株価の推移



所有者別株式分布状況



会社概況 (2013年9月30日現在)

Corporate profile

会社概要

創 業 1944年12月
 資 本 金 64億7百万円
 従 業 員 数 連結:3,910名 単独:1,670名
 本社所在地 〒471-8502
 愛知県豊田市緑ヶ丘3-65
 TEL (0565) 28-2225 (代表)
 事 業 内 容 軸受製品、ダイカスト製品、ガasket製品
 組付製品他、精密金型
 上記の製造および販売

事業所および営業所

本社/本社工場(愛知県豊田市)
 細谷工場(愛知県豊田市)
 篠原工場(愛知県豊田市)
 幸海工場(愛知県豊田市)
 九州工場(鹿児島県出水市)
 東京営業所(東京都中央区)
 大阪営業所(大阪府大阪市)

国内子会社

大豊精機株式会社(愛知県豊田市)
 日本ガasket株式会社(愛知県豊田市)
 大豊岐阜株式会社(岐阜県可児郡御嵩町)
 株式会社ティーイーティー(愛知県春日井市)
 株式会社タイホウライフサービス(愛知県豊田市)
 株式会社タイホウパーツセンター(岐阜県土岐市)

主な海外子会社

タイホウ コーポレーション オブ アメリカ(アメリカ)
 タイホウ ヌサンタラ株式会社(インドネシア)
 タイホウ コーポレーション オブ ヨーロッパ有限公司(ハンガリー)
 韓国大豊株式会社(韓国)
 大豊工業(煙台)有限公司(中国)
 タイホウ コーポレーション オブ タイランド(タイ)
 常州恒業軸瓦材料有限公司(中国)

取締役

代表取締役社長	上田 建仁
代表取締役副社長	斎藤 和幸
専務取締役	村井 茂
専務取締役	山崎 謙一
専務取締役	近藤 隆彦
専務取締役	川上 真也

監査役

常勤監査役	佐藤 章雄
常勤監査役	竹中 章
監査役	杉原 功一
監査役	白柳 正義
監査役	安田 益生

執行役員

常務執行役員	神谷 荘司
常務執行役員	楠 隆博
常務執行役員	川治 豊明
常務執行役員	河合 信夫
常務執行役員	佐藤 光俊
執行役員	大河内 光人
執行役員	辻 宏和
執行役員	高間 建一郎
執行役員	吉井 利治
執行役員	岸 吉信

■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 名古屋証券取引所市場第一部
ホームページ	http://www.taihonet.co.jp/

● 株式関係のお手続きについて

1. 株式関係のお手続きにつきましては、お取引先の証券会社までご連絡ください。また、特別口座で管理されている株につきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。
2. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

 **大豊工業株式会社**

お問い合わせ先 TEL (0565) 28-2225 (代) 総務部広報室